

# 窯業班



## ■ 主な活動内容

・粘土の状態からこねて、皿や箸置きなど、いろいろな種類の作品を作成しています。  
(皿各種、箸置き、干支の置物など)

## ★ 活動の様子 ★



皿の底に、撥水剤を塗り付ける作業です。釉薬(色付けをする液)に付けた際に、この部分のみ釉薬が付かないようにしています。また、この作業は本焼きの際に、皿の底がくっついてしまうことを防ぐためのものでもあり、重要な作業となっています。

色付けの作業です。一度焼いた作品にいろいろな色の釉薬を使ってデザインしながら、色付けしていきます。



窯入れの作業です。窯の熱で作品の形が崩れてしまわないように、作品の下には「道具土」というフレイク状の土を置いています。それからほみ出さないように、また、作品同士がくっつかないように注意しながら置いていくことで、形のよい作品が仕上がります。

## ★ 主な作品紹介 ★



- 干支の置物
- 桜皿
- 湯飲み
- グラタン皿
- ガラス皿 などなど

作成する時期によって作品内容は変わります。皿の大きさは小ぶりなものから大きいサイズのものまで様々です。実用的な作品がたくさんあります!!